

■マリンエンジニア 7月号 (一般社団法人 日本船舶機関士協会)

巻頭言は「絶滅危惧職」。英訳を併記した機関故障例は「低質 VLSFO によるスラッジ大量発生」、「バラストポンプインペラーシャフト降下による軸受け温度上昇」および「VCB 保護制御ユニット誤作動によるブラックアウト」。

労働問題は「船上業務のピークシフトと通信環境整備について」。

技術資料は、P&I ロスプリベンションガイドから「よりよい機関管理のために (第2回)」。

船舶機関士からの投稿記事は、「ヤング頑張ってます」、「サポーター登場」および「VOICE」など。「第70回通常総会議事録」や「会長再任に寄せて」会長挨拶や、シリーズの港便り Part 10「東京港の歩み(第3回)」、「戦時徴用船遭難の記録画展」の案内など。

〒102-0083 東京都千代田区麹町 4-5 海事センタービル 5階 ☎03・3264・2518

定価 1部700円 振替 00190-3-22433 01160-0-25352 ISSN 0287-203 X
奇数月1日発行

マリンエンジニア

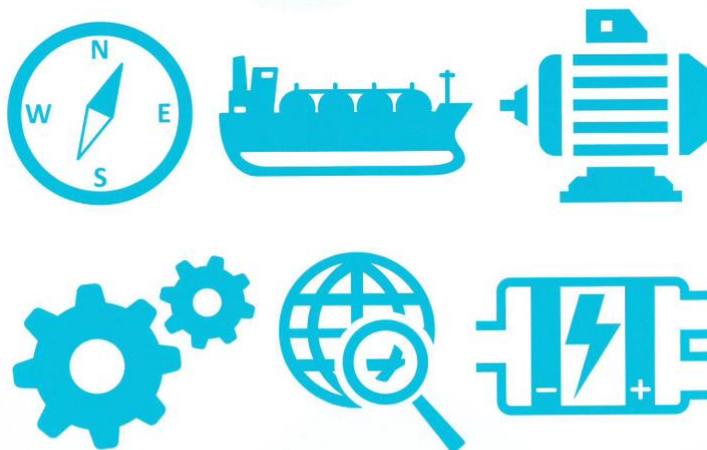
The Marine Engineer

2021
No. 870

7月号

第70回通常総会議事録

技術資料:よりよい機関管理のために(第2回)



Engineering Clean



一般社団法人 日本船舶機関士協会
Japan Marine Engineers' Association